

内服治療 をされている糖尿病の患者様へ

# シックデイへの対応



シックデイとは、発熱、下痢、嘔吐、食欲不振で食事ができないときなど、体調不良のときを指します。

そのような状態のときは、以下の事に注意しましょう。

1)水分補給	体調が悪いと高血糖で脱水症状を起こしやすくなります。 水分を十分とるようにしましょう。
2)食事	食欲がなくても、おかゆや果汁など糖質を含む食品は、なんとか摂るようにします。 1回の分量を減らし、回数を増やすといいでしょう。
3)血糖測定	体調が悪いと血糖が大きく変化しやすいので、血糖自己測定器を用い血糖測定を行うことが役に立ちます
4)その他	尿が近い、のどの渇きがひどいなどの場合は、300mg/dl 以上の高血糖が続いている可能性があります。 食事がまったくとれなかったり、このような高血糖症状が半日以上続くときは、早めに病院へ行きましょう。

## 内服薬は食事量に応じて内服します。

以下はあくまで目安です。

症状が2日以上続く場合は必ず受診しましょう。

オイグルコン・ダオニール・ グリミクロン・アマリール ラスチノン (スルホニル尿素薬)	⇒ 食事摂取量が半分以上:通常量を内服します 食事摂取量が半分程度:半量内服します 食事摂取量が3分の1以下:内服中止します  ※ふだん食前に内服している方も、シックデイの時は食後に内服して下さい
ベイスン・グルコバイ・セイブル メトグルコ・ジベトス・アクトス グラクティブ・ジャヌビア・ネシーナ エクア・トラゼンタ (ビグアナイド薬)(チアゾリジン薬) (α-グルコシダーゼ阻害薬)(DPP-4 阻害薬)	⇒ 下痢・嘔吐が続けば内服中止します
スターシス・ファステック・ グルファスト・シュアポスト (速効型インスリン分泌促進薬)	⇒ 食事がとれそうな時に内服します

内服を開始して間もない場合は、副作用の可能性もありますので、早めに主治医に御相談下さい。  
ご自分の薬がわからない場合は、かかりつけ薬局などにお尋ね下さい。

もし、低血糖になった場合は、糖分(ブドウ糖 または 砂糖 10g 以上)を摂取して下さい。

何か困った場合は、必ず主治医に相談しましょう。我慢すぎないようにしましょう。